第３回　千歳市かわまちづくり検討会
議 事 要 旨

■日　　時：令和6年7月25日(木)　13：30～15：00
■場　　所：千歳市総合福祉センター402号室
■出 席 者：
千歳市かわまちづくり検討会委員　13名（うち代理出席者１名）
堀野会長、菊池副会長、鈴木委員、大久保委員（吉田委員の代理）、
佐々木委員、北山委員、松澤委員、角谷委員※、市川委員、藤吉委員、
宮川委員、矢部委員、川田委員
※Web参加

■報告事項：
事務局から、人事異動により札幌開発建設部千歳川河川事務所市川委員、札幌建設管理部千歳出張所藤吉委員に変更となったこと、また、今回から日本航空株式会社様がオブザーバーとして参加することについて説明。

■議事内容：
次第に沿って、事務局（千歳市）から説明。

〇資料１：第2回検討会の振り返り
・本検討会の検討範囲については、指定区間（北海道管理区間）も含めて検討を進めて行くことについて事務局から説明。
・第2回検討会で意見のあった、グリーンベルトへの人道橋の整備については、整備することにより人流が変化し一定程度回遊性の向上が高まることが想定されるものの、グリーンベルト周辺には、仲の橋と清雲橋が整備されていることや本市の都市計画マスタープランなどでは、千歳川の右岸側エリアの利活用などについて具体的な構想や計画が無いこと、また今後の民間投資の状況を注視する必要があることなどから、現状では計画書へ記載することは難しいことについて事務局から説明。

・各委員からの意見なし

〇資料２：ソフト・ハード施策候補の検討結果について
各委員からの発言は以下のとおり。

（１）ソフト施策について

・桜並木のライトアップは強いライトを想像するが、動植物への影響調査は実施するのか。

→強い光によるライトアップは想定しておらず、過去のイベント時でも行っていたように、イベント時に小型の電球を木に掛けるイメージである。（事務局回答）

・既存のマップや看板はたくさんあるので、新たに作るだけでなく、現状のものをブラッシュアップすることや不要なものは撤去することも含めて考えていく必要がある。

・サーモンパークと支笏湖に向かうサイクリングロードが川沿いの遊歩道でつながっていることを初めて知った。実際に利用する人がわかるよう、この動線の案内は必要だと思う。

・千歳川のきれいさ、水道水のおいしさというのも観光資源だと思うので、サーモンパークなどで、観光の施策の一つとしてアピールしてはどうか。

（２）ハード施策について

・千歳川右岸側のグリーンベルトは、利用計画を定め左岸側と一体的に利活用できるようにすることが望まれる。人道橋整備のかわまちづくり計画書への記載の有無は、右岸側の利活用計画を十分に検討したうえで判断してもよいのではないか。

→人道橋があることによって回遊性が高まる可能性はあるが、右岸側における市の計画や民間投資の状況が現時点では不透明なことから、人道橋の整備については、今後の社会情勢の変化を注視しながら検討していくこととしたい。よって、現状では計画に記載することは難しい。（事務局回答）

・現状の千歳川沿いの公園では、おむつの交換や授乳をできるスペースがないため、乳児を連れた方にも使いやすいトイレが整備されるとよい。
→公園のトイレの更新や修繕を行う際に検討する。（事務局回答）

・インディアン水車橋左岸上流側の遊歩道の分断解消は、日本海さけ・ます増殖事業協会の協力が必要と考えられる。また、サケの捕獲時期にはカヌーの発着への影響も考えられるので、実現に向けては同協会との調整をしっかり実施してほしい。

・親水テラスは、キッチンカーの営業が可能とされているが、継続性の観点から
リバーシティプロジェクトで青年会議所が目的としていたように常設型のカフェを
設置できないか。
→常設型のカフェを設置するには一定の大きさの広場が必要になる。現在、かわまちづくり計画と並行して、市の担当部署においてグリーンベルト周辺の賑わい創出についての検討を進めており、これらとも整合を図りながら検討していく。
（事務局回答）

〇資料３：千歳市かわまちづくり計画書（一次案）について
各委員からの発言は以下のとおり。

・グリーンベルト周辺で親水テラス等を整備する場合、定量的目標の中にグリーンベルト周辺の整備効果を量る指標を追加したほうがよい。
→検討する。（事務局回答）

・計画書に示している都市・地域再生等利用区域の指定に係る事業スキームが適切に運用できる仕組みづくりをしてほしい。
→実施にあたっては、よく検討する。（事務局回答）

・計画策定後に設置を予定する「千歳市かわまちづくり推進協議会（仮称）」は、別の会議体で議論していくとなると、この検討会とは違う議論がなされ、まとめていくことが難しいのではないか。
→今後、この検討会の発展的な改組を含め事務局で検討する。（事務局回答）

・千歳市ゼロカーボンシティ宣言に絡め、かわまちづくり計画書にも全体的に環境面の記載を追加できるとよい。
→計画書へ記載する文章については、再検討したい。（事務局回答）

・今時点では可能性の有るものを盛り込んだと認識している。実際、実施が難しい場合、別案とか盛り込めるような計画と考えて良いか。
→今回の計画はあくまでも一次案。二次案に向けて変更もあり得る。（事務局回答）

・都市・地域再生等利用区域の指定により具体的に想定される営業活動内容や事業者が伝わりづらく、同区域に指定する理由がわかりづらいように感じる。
→計画書へ記載する文章については、再検討したい。（事務局回答）

〇資料４：今後の予定について
・各委員からの意見なし

以上